

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和6年度) 2024年度(案)

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場所	会員参加数
	10	26	土	9:00	16:30	五味ヶ谷の森、高倉の森	7
活動名称	五味ヶ谷の森整備、高倉の森調査					報告者：金	

<活動目的>

- ・五味ヶ谷市民の森里山体験会イベント（11月2日（土）予定）場所の整備。
- ・五味ヶ谷市民の森内の枯れた樹木の伐倒と玉切り。
- ・高倉市民の森で、樹木医の三澤氏よりナラ枯れ調査と森内の植樹について指導を受ける。

<主な活動内容>

○ツリーイング・ハンモック・綱渡り場所等の整備

- ・ハンマーナイフを用いた雑草処理、枯れ枝処理

○枯れ木伐倒・玉切り

- ・10月4日作業で残った大木2本の伐倒及び4日に伐倒してあった木の玉切り処理。
- ・依頼のあったベンチ制作用サイズに玉切り、保管。
- ・樹木医 三澤氏による大木伐倒指導を受ける。

○高倉市民の森へ移動、樹木医の三澤氏よりナラ枯れ調査と森内の植樹について指導を受ける。

<評価>

- ・坂戸一二三の会主催「森のプレーパーク」への応援ため、少数精鋭の作業となったが、整備を完了することができた。

<課題>

○五味ヶ谷市民の森

- ・竹林の竹密度が高いので間引きが必要か。

○高倉の森

- ・ダウンバーストによる倒木が多数あり、処理が急がれる。
- ・カシノナガキクイムシによる檜枯れも散見されるが、高倉の森は水位が高く、杉のとっくり病による枯れ死が多いと診断された。
- ・植樹してあった果木が盗木されていた。
- ・軽トラで森に入る入口に捨てられた廃棄物あるので処理が必要。

<里山参加会員>

牛島・小嶋・橋本・佐野英・小澤邦・小沼・（撮影、金）

<活動写真>



